

2020年9月4日

SOMPOホールディングス株式会社

事業者間オークション事業へ参入 ～損保ジャパンが取得する事故車の最適な売却による利益拡大～

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、クルーテックラボ株式会社（代表取締役社長：飯島 章喜、本社：東京都港区、以下「クルーテックラボ」）の全株式を取得することにより子会社化したうえで社名をSOMPOオクス株式会社に変更し、9月から事業者間オークション事業（以下「BtoB オークション事業」）に本格参入しました。

1. 背景・目的

SOMPOホールディングス傘下の損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）が販売する自動車保険において、事故に遭われたお客さまへ保険金をお支払いする代わりに事故車を引き取り、売却処分をする台数は年間約5万台に上ります。近年の自動車の衝突防止技術の進展により交通事故件数が減少している一方で、大規模な自然災害の頻発などにより、その台数は高止まりしています。

それらの自動車を最適な方法で売却し、中古車もしくは部品としてリユースされる割合を高めることは、循環型社会の実現のための1つの要素となりえます。リユースの割合を高めるには、より多くの購入希望者の目に触れる機会を提供することが重要です。また、損保ジャパンにとっても、より高い金額で最適な購入者にこれらの自動車を売却することで、自動車保険の収益改善につながる可能性があります。

このような背景から、このたびSOMPOホールディングスは、web 上でのオークションを中心に事故車をリユース、リサイクル業者に売却するBtoBオークション事業に参入することを決定しました。

2. 事業化までの経緯

SOMPOホールディングスは、2016年に国内ベンチャーキャピタルファンドのグローバル・カタリスト・パートナーズ・ジャパン投資事業有限責任組合（無限責任組合員：大澤 弘治、本社：東京都港区、以下「GCPJ」）に出資しました。

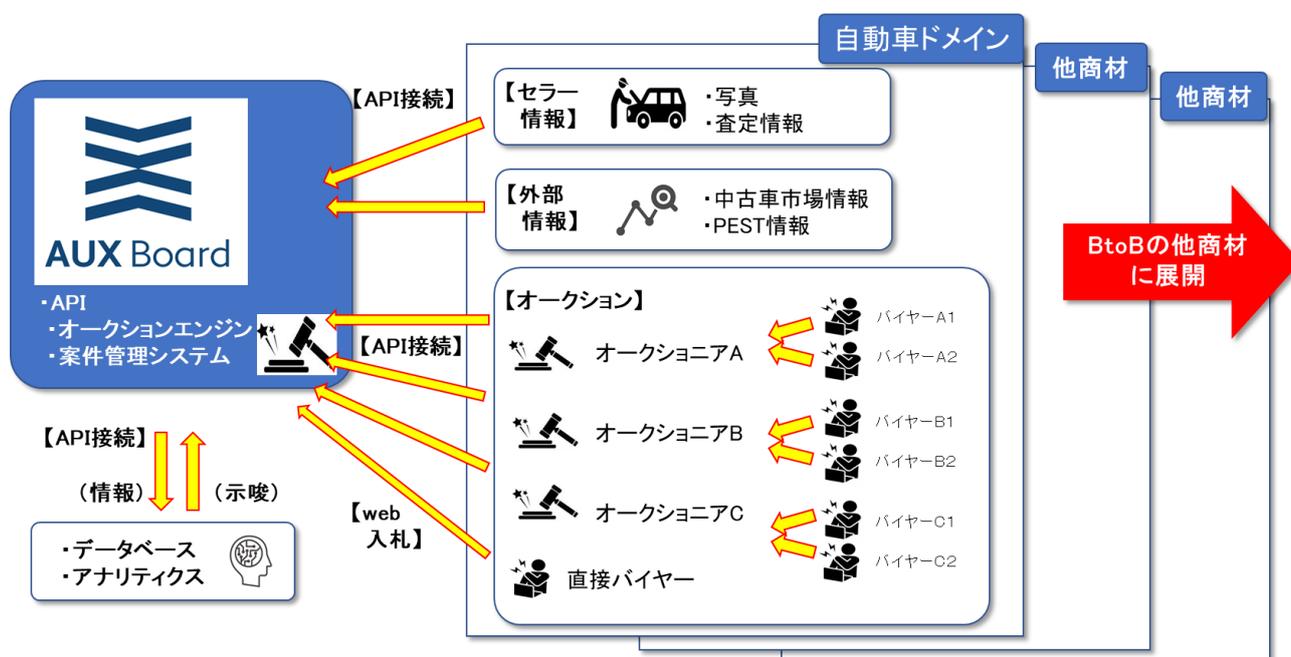
その後、両者間で新事業を検討する契約を締結し、SOMPOホールディングスが事業アイデアやマンパワーの提供を行い、GCPJは実証実験会社としてクルーテックラボを設立しました。SOMPOホールディングスは事故車の売却事業を立案し2018年から実際の事故車販売の実証実験を行った結果、下記3.に記載のビジネスモデルにおいて、従来よりも車両が高額で売却でき、事務運用面の現実性についても検証ができたことから、クルーテックラボを買収しオークション事業へ参入することにしました。

3. BtoB オークション事業の概要

オークションは、商品に対して購入希望者が多いほど価格が競り上がる原理がありますが、従来の自動車オークションは運営事業者ごとに独立しており、1台の車両に入札するバイヤーの数には限りがありました。そこで、複数のオークションに同時出品・入札することができる「AUX Board」（オークスボード）を開発しました。「AUX Board」の特長は、API※1で複数のオークションと同時接続し、車両1台ごとに従来より多くのリユース目的の購入希望者の目に触れる機会を提供することによって、高額での売却とリユース率の向上が期待できる点にあります。

また、さまざまな損傷状態の自動車が発生するため、リユースできる可能性の低い車両は、入札等により最適なりサイクル業者に売却、適切に解体手続きを実施することで、それらも残存価値に見合う金額で売却することができます。

※1 APIとは、Application Programming Interface（アプリケーションプログラミングインターフェース）の略で、起動しているアプリケーション同士をつなぐ機能のことです。



4. 今後の取り組みについて

これまで実証実験を実施してきた、首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）において、自動車の引き取りを継続し、2020年10月からは対象エリアを順次拡大して、2022年度中での全国展開を目指します。

その過程で、自動車の査定を通じて残存価値にかかる情報や、オークション過程での入札履歴、オークション結果（その時点の市場価格）のリアルデータを取得し、最適な販路判定や価格設定の高度化につなげるだけでなく、新サービスの開発に活用していきます。また、保管ヤードや車両輸送のバリューチェーンを拡大するとともに、オークションに参加するバイヤーや、出品いただけるセラーの拡大を目指します。なお、「AUX Board」を活用して、損保ジャパンの事故車両だけでなく他のダメージ商品やリユース商品の取り扱いも検討していきます。

以上

【会社概要】

社名	SOMPOオークス株式会社※2
所在地	東京都新宿区西新宿1-26-1
資本金	6,053万円
株式持分	SOMPOホールディングス100%
代表者	代表取締役社長CEO 小竹 克彦
事業内容	インターネットオークションによる古物の売買 クラウドサービスの開発、販売、コンサルティング トランザクションデータの取得、解析

※2 社名の中の「オークス (AUX)」は、オークション (Auction) の頭文字と、オークション同士をつなぐことやトランスフォーメーションを意味する「X」を組み合わせた造語です。また、補助するという意味の単語「auxiliary」の頭文字ともかけています。